



ヒロシマ原爆展

被爆証言講話会

来年は終戦80周年……

ヒロシマ原爆展

入場無料
会場に直接
お越しください。

広島平和記念資料館所蔵の
貴重な被爆資料を9年ぶりに展示します。

令和6年

7/13 土 ~ 8/1 木

会場 土崎みなと歴史伝承館 企画展示室

関連開催 土崎空襲写真パネル等展示

会場 市役所 1階市民ホール

期間 令和6年 **7/13 土 ~ 8/1 木** (予定)

※会場の都合により開催期間が前後する場合があります。

入場無料
先着各
80名

被爆証言講話会

戦争体験者が当時の実相を語ります。
5年ぶりに広島の実験証言者による講話も。

- 被爆体験証言者による講話 (講話者: 笠岡 貞江 さん)
- 土崎空襲体験者による講話 (講話者: 伊藤 津紀子 さん)

1回目 令和6年 **7/27 土** 午前10時~正午
会場 市役所 3階センタース 洋室4

2回目 令和6年 **7/28 日** 午前10時~正午
会場 土崎みなと歴史伝承館

同時開催 VR映像体験 ※詳しくは裏面をご覧ください
ヒロシマ原爆投下時の爆心地付近のVR (バーチャルリアリティー)
映像を無料体験できます。

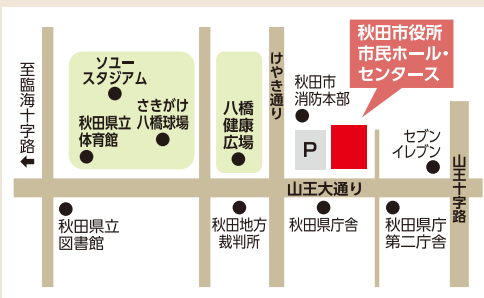
●会場のご案内

土崎みなと歴史伝承館

秋田市土崎港西三丁目10番27号
開館時間: 午前9時~午後5時 (火曜日休館)

秋田市役所

秋田市山王一丁目1番1号



●問合せ 秋田市企画調整課
電話 018-888-5464

主催/秋田市、広島市

協力/広島平和記念資料館、土崎港被爆市民会議
協後援/秋田県教育委員会、秋田市教育委員会、平和首長会議、日本非核宣言自治体協議会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、河北新報社、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、日本経済新聞社秋田支局、時事通信社秋田支局、共同通信社 秋田支局、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、CNA秋田ケーブルテレビ

ヒロシマ原爆展

令和6年 7/13 日～8/1 日

土崎みなと歴史伝承館 企画展示室



弁当箱 広島平和記念資料館提供 [寄贈/折免シゲコ]



古銭の溶融したもの 広島平和記念資料館提供 [寄贈/高木迪子]



8時15分で止まった懐中時計
広島平和記念資料館提供
[寄贈/二川一夫]



平瓦 広島平和記念資料館提供

被爆証言講話会 1回目 令和6年 7/27 日

会場 市役所 3階センタース 洋室4

被爆証言講話会 2回目 令和6年 7/28 日

会場 土崎みなと歴史伝承館

昭和20年(1945年)8月6日午前8時15分、広島に一発の原子爆弾が投下され、その年のうちに14万人もの罪なき命が失われました。

また、ここ秋田では、終戦前夜の8月14日から15日の未明にかけて、土崎地区に1万2千発を超える爆弾が投下され、この空襲は、「日本最後の空襲」と呼ばれています。

このような悲劇を二度と繰り返さないため、秋田市は、体験者の講話や原爆資料・土崎空襲資料の展示を通して、その記憶を次世代に語り継ぎます。

講話者プロフィール

被爆体験証言者 笠岡 貞江 さん

高等女学校1年生であった12歳の時、爆心地から3.5km離れた自宅で被爆。
広島平和記念資料館の被爆体験証言者として、2005年4月から活動を開始。

土崎空襲体験者 伊藤 津紀子 さん

4歳で土崎空襲を経験。
日本最後の空襲とされる土崎空襲の悲惨さを次世代へ伝える活動を行っている。

※講話者は変更になる場合があります。ご了承ください。

VR映像体験

- ・専用ゴーグルを着用して5分程度の映像がご覧になれます。
- ・台数や時間に制限がありますので、被爆証言講話会参加者を優先してご案内します。

人類史上初の被爆都市である広島市では、被爆の実相を守り、広め、伝えていくため、時代の感性に合った新たな手法として、デジタル技術を活用した被爆体験の継承や平和の尊さの発信に取り組んでいます。この催しでは、原爆投下時の悲惨さや復興した今の広島状況をVR(バーチャルリアリティ)映像で疑似体験できるコーナーを設けています。ぜひ、御体験ください。



被爆前の中島町の様子



被災直後の元安川付近の様子



復興後の相生橋

出典: PEACE PARK TOUR VR

7/27 日

会場 市役所 3階センタース 洋室4

受付時間 第1回/午前9時15分～午前9時40分
第2回/正午～午後0時30分

7/28 日

会場 土崎みなと歴史伝承館

受付時間 第1回/午前9時15分～午前9時40分
第2回/正午～午後4時45分